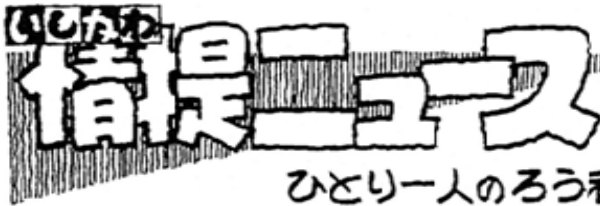


4月号



社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会  
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「若」

### 令和6年度石川県登録手話通訳者試験合格者

◆ 標記試験が令和6年12月7日(土)に石川県社会福祉会館にて行なわれました。合格者は以下の通りです。

【2級試験】 中野 淳子さん 川崎 希望さん  
齋藤 史織さん 中嶋 真優さん

### 令和6年度石川県登録要約筆記者試験合格者

同じく石川県登録要約筆記者試験(全国統一試験)を2月16日に石川県社会福祉会館にて行われました。合格者は以下の通りです。

【手書き】 宮川 裕子さん 【パソコン】 山岸 夏子さん

## 手話通訳者・要約筆記者・手話通訳士と県内の状況

#### 手話通訳者全国統一試験(通称:統一試験)

概要:「手話通訳者」として登録するための試験 主催団体:社会福祉法人全国手話研修センター  
石川県の合格者数:

2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
2名	3名	4名	0名	4名

市町で手話奉仕員養成講座2年間(入門・基礎)、県・金沢市の事業で手話通訳者養成講座3年間(I・II・III)と、通算5年間学んだ上で受験するものとなっている。2025年3月末時点で登録手話通訳者は108名。

#### 全国統一要約筆記者認定試験(通称:統一試験)

概要:「要約筆記者」として登録するための試験 主催団体:一般社団法人要約筆記者認定協会  
石川県の合格者数:

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手書き	2名	0名	0名	0名	1名
パソコン	2名	0名	0名	2名	1名

県・金沢市の事業で要約筆記者養成講座2年間(前期・後期)通算2年間学んだ上で受験するものとなっている。2025年3月末時点で登録要約筆記者は56名(手書き42名、パソコン28名)

#### 手話通訳技能認定試験(通称:手話通訳士試験)

概要:「手話通訳士」資格取得のための試験 主催団体:社会福祉法人聴力障害者情報文化センター  
石川県の合格者数:

2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
中止	2名	2名	3名	0名

議会や司法等の高度な通訳技術を要する現場へ派遣されるのが、手話通訳士である。士試験対策講座を実施し、手話通訳士の増員へつなげたい。

#### ※参考資料※

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
盲ろう者通訳員・介助員 石川県新規登録者数	11名	7名	9名	7名	15名

養成講座を受講し、修了すると県登録の通訳・介助員として活動ができる。

# 2025年度 派遣説明会・現任研修のお知らせ

## 盲ろう者向け通訳・介助員

期 日 : 4月5日(土)

会 場 : 石川県女性センター2階 大会議室

13:00~14:30 派遣説明会 ①新規登録者の紹介 ②派遣説明

14:30~16:00 現任研修会

講演: テーマ「『じりつ』につながる通訳・介助支援について考える」

講師: 庵悟氏 (社会福祉法人全国盲ろう者協会)

## 手話通訳・要約筆記

期 日 : 4月19日(土)

会 場 : 石川県社会福祉会館4階 大ホール

12:30~13:30 派遣説明会 ①新規登録者の紹介 ②派遣説明

14:00~16:00 合同現任研修会

講演: テーマ「望ましい情報保障の在り方

—国内・海外で学術手話通訳および文字通訳を受けてきた立場から—

講師: 相良啓子氏 (国立国語研究所 研究系 特別研究員)

※社会福祉会館は駐車できません。公共交通機関や有料駐車場を利用してご来館ください。

(石川県・金沢市委託事業)

# 2025年度 石川県要約筆記者養成講座(後期課程)のご案内

2025年度石川県・金沢市要約筆記者養成講座「後期課程」を下記要領で開催します

- 開講日時 2025年5月10日(土)~11月29日(土)  
\*6月7日、8月2,9,16日は休講 / 9月~11月頃現場実習(予定)
- 対 象 平成30年~令和6年度要約筆記者養成講座「前期課程」修了者(白山市を含む)
- 会 場 石川県社会福祉会館 他
- テキスト (厚労省カリキュラム準拠)要約筆記者養成テキスト 第2版(上・下巻)
- 申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、石川県聴覚障害者センターまで提出・郵送ください
- 提出書類 受講申込書、教材申込書  
返信用封筒(長3封筒に住所・氏名を明記し110円分の切手を貼付ください)
- 申込期間 4月1日(火)~4月19日(土)(必着)
- 申 込 先 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会(要約筆記者養成講座担当)  
〒920-0964 石川県本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館内  
\*詳細は「石川県聴覚障害者センター」下記HPをご覧ください  
申込用紙をダウンロードできます <https://www.deaf-ishikawa.or.jp/>

## 人事のお知らせ

中嶋職員が退職され、吉田職員が入職しました。  
よろしくお願ひいたします。

短い間でしたが、大変世話になりました。皆様からのお力添えのお陰で、貴重な経験と学びがありました。心より感謝申し上げます。帰郷後も石川での出会いと学びを忘れず手話の世界に携わり続けたいと思います。【中嶋 真優】

これから手話を学び、皆さまのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

【吉田 佳奈】



## ～ 盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会のご案内 ～

今年度は加賀市で開催します。触手話や点字、盲ろう疑似体験や移動介助の方法を学びます。興味のある方はお問い合わせください。ろう協会員や手話サークルのみなさんも受講できます。

日時：2025年6月21日（土）～10月18日（土）全10回  
 対象：石川県内在住で18歳以上の方（高校生不可）  
 会場：加賀市市民会館  
 費用：教材費として5,000円（ろうあ石川購読中の方は3,000円）  
 定員：15名  
 締切：6月9日（月）  
 申込先：社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会

TEL：076-264-8615 FAX：076-261-3021

E-mail：deaf39@deaf-ishikawa.or.jp 盲ろう事業担当まで

詳細は案内ちらしをご覧ください。当センターのホームページよりダウンロードできます。  
<http://www.deaf-ishikawa.or.jp/>



## 県立中央病院からのお知らせ



### 〈受診手続きについて(お願い)〉

毎月最初の受診時の「診察前」に保険証等の確認をさせていただきます。御協力をお願いします。ただし、こども医療をご利用の方は、毎回確認が必要です。

- ◆予約のある再来院の方で、マイナ保険証をお持ちの方→再来受付機横のカードリーダーでマイナ保険証の認証後に、再来受付機で受付願います。
- ◆予約のある再来院の方で、従来の保険証、資格確認書、公費（障害、難病、こども医療等）の方→③番「保険確認・変更」窓口で受付をします。
- ◆紹介状のある方→①番「紹介状のある方」窓口で受付をします。
- ◆紹介状のない方、予約のない方→②番「紹介状のない方・予約のない方」窓口で受付をします。

### 〈担当医の変更について〉

新年度になりますと医師の人事異動等により担当医が変更になることがあります。当院のホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://kenchu.ipch.jp>



### 遠隔手話通訳アプリ『J-TALK』ライセンス終了のお知らせ

2020年11月より、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎながら受診時にスマートフォンやタブレットを利用して遠隔で手話通訳を行うためのシステムとして、『J-TALK』アプリを活用してまいりましたが、この度 2025年3月31日をもってライセンス利用が終了となります。つきましては、石川県聴覚障害者センターより発行し登録していただいている専用<ID>と<パスワード>が無効となることをお知らせいたします。

今後の有事発生時のための通訳体制については、現在検討中です。

地域活動支援センターあさがおハウス



# あさがおハウスだより

令和6年10月から令和7年2月の活動の様子です。

10月19日(日)第18回白山市ふれあいスポーツ大会(ポッチャ)に5チーム14人が出場しました。日頃の練習の成果を発揮し、好成績を獲得しました!最近は何回数を増やし、レベルアップを目指しています。



1月10日(金)こまつの杜とサイエンスヒルズこまつを見学してきました。あいくの雪模様で大型建機の運転席に搭乗できず残念でしたが、世界のコマツの発展や歴史などを深く知る機会となりました。



賞状はお手製の額縁に入れて飾っています。

11月11日(月)地元でおなじみの講師に依頼して陶芸教室を行いました。完成後は展示コーナーを作り、お地藏様のほっこりする表情など楽しんでいただきました。

12月9日(月)しめ縄の飾りをつける教室を行いました。配置をどうしたら好みに合うのか、ワイワイガヤガヤと話し合う賑やかな会でした。



2月21日(金)石川県立白山青年の家で手打ちうどん作りを体験してきました。どのチームも、程よく作業を交代しながら進めるチームワークはさすがです。ただ、麺の太さや硬さはそれぞれで、良くも悪くも?でした。プロの作った出汁をかけて自分で作ったうどんを食する皆さんは満面の笑みでした。お腹も心も満たされた一日でした。

